

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 3 年 3 月 15 日

事業所名 エール

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	100%		グループに分けてスペースの確保をしています。	
	2	職員の配置数は適切である	100%		法令に遵守し、配置しています。	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	100%		屋外はスロープ、屋内には手すりを設置し、室内段差をなくし、バリアフリー化の配慮を行っています。	
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	100%			
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	100%		スタッフ全員でアンケート集計を確認しています。	改善可能な問題は改善に向け努力していきます。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	100%		ホームページ上で公開します。	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		100%		現在は、行っていません。今後検討していきます。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	100%		事業所内の研修、外部研修にも積極的に実施、参加しています。	
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	100%		利用者様、保護者様のご要望をできる限り尊重し、他の関係機関と連携し、支援方法の統一や課題を明確にして個別支援計画を作成しています。	
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	100%		アセスメントシートは標準化されたものを使用しています。	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	100%		担当リーダーのもと、企画ミーティングを実施しています。	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	100%		定期的に行う固定プログラムもありますが、季節の行事や工作など、さまざまなプログラムを実施しています。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	100%		毎日の朝礼ミーティングで支援内容、課題を細かに設定し、支援しています。	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	100%			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	100%		日々の朝礼ミーティングで支援内容や役割分担を確認しています。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	100%		日々の終礼ミーティングで振り返り、問題点を確認しています。非常勤の職員に関しては、出勤時に情報共有しています。	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	100%		日々の記録は支援終了後に作成しています。記録の内容に関しては適宜、管理者が確認しています。	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	100%		定期的に行っています。計画の進捗状況や見直しも行き、職員全員周知しています。	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っている	100%			

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	100%		児童の担当者を決定し、担当者会議には自発管と一緒に参加しています。	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	100%		学校お迎え時、担任と引き渡しの際に一日の様子について、情報交換を行っています。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている		100%	現時点で、必要な利用者様がいません。	医療的ケアが必要な利用者様を受け入れることになれば、整えたいと思います。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている		100%		保護者様からの聞き取りだけでなく、情報共有できる手段を検討していきます。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している		100%		現時点でそのような利用者様がいませんが、今後体制を整えていきます。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	100%		研修などの情報を収集し、職員間で情報を共有しています。	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある		100%		昨今の情勢により、交流を控えています。保護者様の意見を聞きながら、検討していきたいと思います。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している		100%		昨今の情勢により、このような会が行われていないことから、参加はしていません。リモートなどで開催があれば、積極的に参加したいと思います。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	100%		送迎時や連絡帳を通してお伝えしています。	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	100%		専門性を生かして、保護者様の疑問に応え、支援の共有化を図っています。	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	100%		利用契約書、重要事項説明書に沿って説明を行い、ご納得頂けたうえで署名捺印を頂いています。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	100%		保護者様の抱えておられるお悩みやご相談には、適宜対応しています。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		100%		昨今の情勢により、交流を控えています。保護者様の意見を聞きながら、検討していきたいと思います。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	100%		トラブルが発生した際には、迅速かつ適切な対応をしています。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	100%		会報は発行していませんが、ホームページにて発信しています。	
	35	個人情報に十分注意している	100%		個人情報保護法について、研修会を実施し、入社時の誓約書に記載し、注意しています。	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	100%			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		100%		昨今の情勢により、交流を控えています。保護者様の意見を聞きながら、検討していきたいと思います。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	100%		契約時に保護者様には説明しています。職員は周知徹底しています。	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	100%		年に4回計画し、実施しています。	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	100%		事業所内研修で定期的を実施しています。	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している		100%		現時点では、身体拘束を必要とする利用者様がいませんが、必要に応じて対応していきます。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている		100%		現時点でそのような利用者様がいませんが、今後体制を整えていきます。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	100%		職員間で共有しています。	